



ROCK PAINT

Technical Data Sheet

TDS NO. MI032320-①

APD

1 / 19

取扱説明書

機器 & 装具

Ver.1

03/23/20

For Professional Use Only

ロック マイコンスケールⅣ (フォー)

高精度音叉式多用途デジタル計量器

商品概要・用途

ロックマイコンスケールⅣは、調色配合から硬化剤・希釈シンナーの配合までストレスなくスピーディーに行えるようデザインされた高精度音叉式多用途デジタル計量器です。

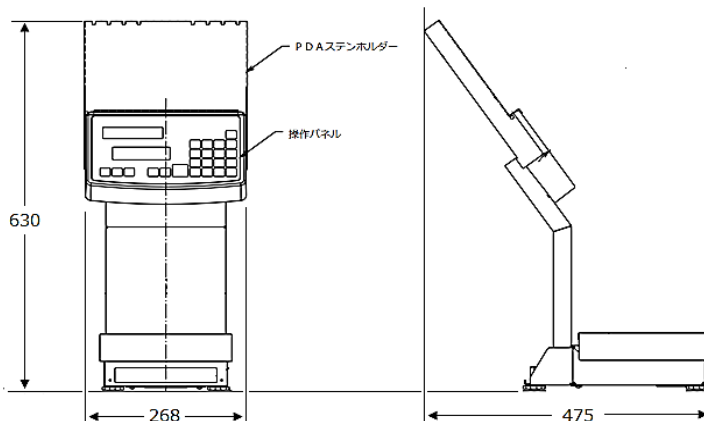
ワンタッチ風袋引き機能、入れ過ぎ時の補正機能など、多機能でありながら操作性を重視したプログラム設計とわかりやすいキー配列で簡単に使用できます。

また「Dr.ROCKⅣ」クラウドコンピューティング調色システムや「オートカラーレシピ」配合データ検索アプリと連動することで計量調色の能率アップを可能とします。

品目コード(品番・品名)・基本諸元 / 商品外観

099-0010-90	ロック マイコンスケールⅣ
計 量 方 式	音叉振動式(精度1/60,000)、7桁表示
最 大 秤 量	6,000g
最 小 目 量	0.02g(総重量1kg未満) / 0.1g(総重量1kg以上)
本 体 重 量	9.2kg(PDAステンホルダー含む) / 梱包重量 11.5kg
電 源	ACアダプター方式(コード長さ:1.8m) / DC9V(AC100V用)0.6A
最大配合色数	15色
付 属 品	ACアダプター、PDAステンホルダー、プロテクトカバーA(1枚) 取扱説明書、簡易取扱説明書

外形寸法(mm)



特長

- ・音叉振動式ならではの高精度・高速応答性で計量時の安定性を確保。(反応速度設定3段階)
- ・面倒な風袋引きもワンタッチ。
- ・注入量の進み具合をバーグラフ表示とブザー音でお知らせし、入れ過ぎ防止をサポート。
- ・調色配合中の入れ過ぎには、補正計算機能で簡単修正。
- ・「Dr.ROCKⅣ」クラウドコンピューティング調色システム連動機能付。
- ・「オートカラーレシピ」配合データ検索アプリ連動機能付。※別売のBTモジュールセット(iOS/Android専用)が必要です。
- ・各種スマートフォン / タブレット(10インチ程度)、実車カラーハンディ版が置ける専用台「PDA ステンホルダー」+ 落下防止用フレキシブルゴムバンド標準装備。

ロック マイコンスケールⅣ 取扱説明書

はじめに

本品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本取扱説明書は、本品を正しくご使用いただくための必要事項が記載されております。

設置、使用、メンテナンスを担当される方は必ずご一読の上、安全に留意してください。

目 次

・ピクトグラムについて	P 3
・外形寸法詳細図	P 3
・各部の名称と機能	P 4
・ご使用になる前に／アフターメンテナンス対応	P 5
・スケールの設置	P 5
・設置上の注意	P 6
・セットアップ	P 7
■起動と使用区域設定	
■使用区域設定手順	
・操作パネルの機能	P 8-9
1. 各キーの機能(P 8)	
2. 各表示部の機能(P 9)	
・動作モードについて	P 10
1. 質量モード	
2. 配合モード	
・操作方法	P 11-14
1. 調色配合(P 11)	
2. 補正配合(P 12)	
3. 硬化剤／シンナー配合(P 13)	
4. プリセット風袋引き(P 14)	
5. ファンクション設定(P 14)	
・使用上の注意	P 15
・ロック マイコンスケール用プロテクトカバー(別売) 品目コード(品番・品名) / 商品外観	P 15
・エラーメッセージが表示された時は	P 16
・配合データ検索アプリ「オートカラーレシピ」との連動	P 17
AUTO COLOR® Recipe (オートカラーレシピ®) とは・・・	
・BTモジュールセット(別売) 品目コード(品番・品名)・基本諸元 / 商品外観	P 18-19

ロック マイコンスケールⅣ 取扱説明書

ピクトグラムについて

本書に記載の「設置上の注意」、「使用上の注意」には、お使いになる人や他の人への障害及び物的損害の発生を未然に防ぐために、必ずお守りいただきたいことを説明しています。

取扱いを誤った場合に発生が想定される障害・損害の程度や、はかりの品質・性能への影響を次の「危険」、「警告」、「注意」に分けて表示し、ピクトグラムを使って説明します。

危険

・・・ 取扱いを誤った場合、使用者が重症を負う危険な状態が生じることが想定される内容です。

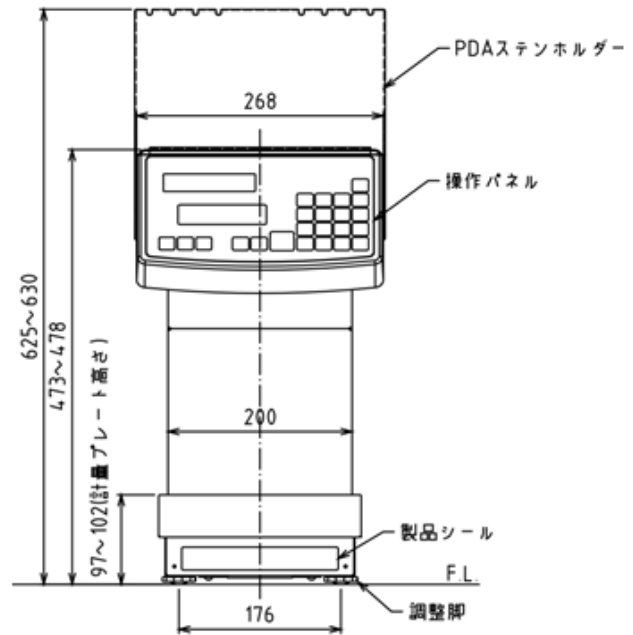
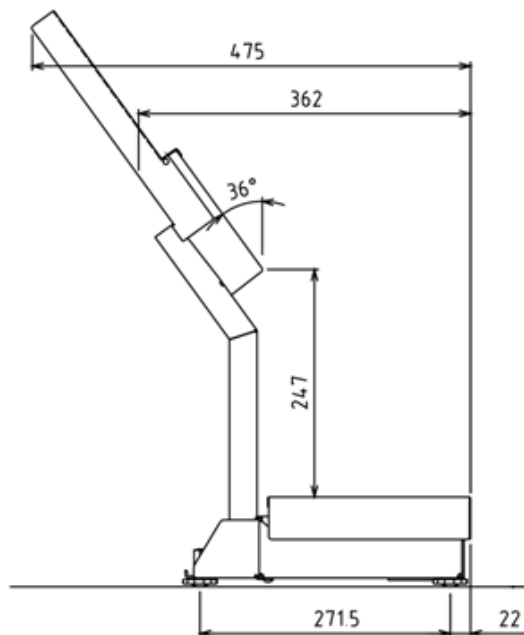
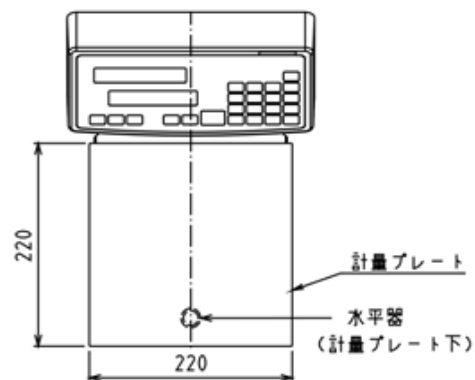
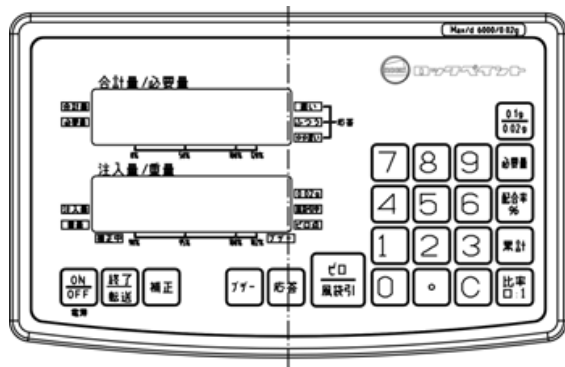
警告

・・・ 取扱いを誤った場合、使用者が障害を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される内容です。

注意

・・・ 取扱いを誤った場合、スケールの品質、信頼性が損なわれることが想定される内容です。

外形寸法詳細図 単位(mm)



ロック マイコンスケールⅣ 取扱説明書

各部の名称と機能



PDAステンホルダー		スマートフォン、タブレット端末(10インチ程度)、実車カラーハンディ版が置けるマイコンスケールⅣ専用台です。落下防止用のフレキシブルゴムバンドが付いています。
操作パネル		各種操作を行う操作盤です。操作方法については、P11～14を参照してください。
計量プレート		塗料などの計量調合の際に、風袋を載せて計量を行うプレートです。
水平器		スケールの平準確認を行うための気泡管式水平器です。
調整脚		スケールの水平調整を行なう調整脚です。
RS232Cインターフェイス		D-sub25ピン(メス)装備のRS232Cインターフェイスです。
ACアダプター		DC9V(AC100V用)専用アダプターです。
プロテクトカバーA (操作パネル用)		操作パネル保護用の耐溶剤性ダストカバーです。静電気による機器影響を及ぼさないPET素材を使用。(標準付属品 1枚)
プロテクトカバーB (計量プレート用)		計量プレート保護用の耐溶剤性ダストカバーです。静電気による機器影響を及ぼさないPET素材を使用。(別売品 P15参照)

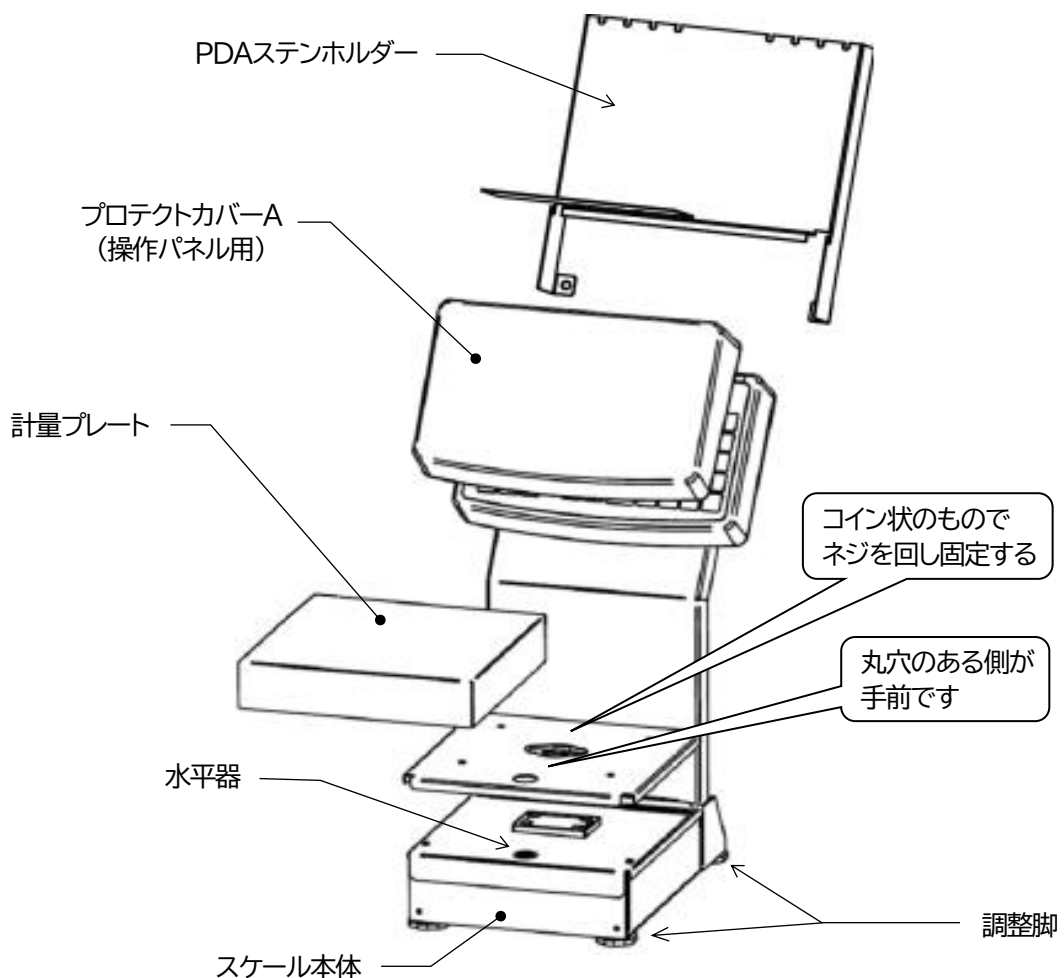
ロック マイコンスケールⅣ 取扱説明書

ご使用になる前に／アフターメンテナンス対応

- ・水平調整及び使用区域設定は必ず実施してください。
- ・精密機器のためプロテクトカバー等をご利用の上、塗料汚れ及びスプレーダスト等から本体を保護するようにしてください。
- ・故障かな？と思わる際は、購入先経由にて弊社担当営業にご相談ください。可能な範囲でのパーツ交換及び修理対応となります事をあらかじめご了承願います。（保障期間 1年）
- ・搬送の際には、オリジナルの梱包箱をご利用いただけますと二次破損の恐れが軽減されます。

スケールの設置

下図を参考に、マイコンスケールⅣの設置を行ってください。



■ 設置手順 ※設置後、必ず使用区域設定を行ってください。（P 7参照）

- ① スケール本体を、風や振動の影響が少ない場所に設置します。
※風がある場合は、風よけを設ける事で影響を受けにくくなります。
- ② 水平器の気泡が青色の中心にくるように四隅の調整脚を調整します。その際、調整脚の浮き、ガタ付きなどの無い様に調整してください。
- ③ 付属のプロテクトカバーAを操作パネルに取り付けます。
- ④ 操作パネル上部にPDAステンホルダーを取り付けます。
- ⑤ 計量プレートをスケール本体に取り付けます。

ロック マイコンスケールⅣ 取扱説明書

設置上の注意

危険

- ◆床面など低い位置に設置しないでください。
 - ・ 一般に有機溶剤ガスは、空気より重たく地面近くに滞留します。
 - ・ 発熱や火花が発生した場合、爆発や火災の恐れがあります。
- ◆雨や水が当たる様な場所で使用しないでください。
 - ・ 感電や回路ショートของの恐れがあります。
 - ・ 腐食して故障の原因になります。
- ◆周囲温度・湿度の高い場所で使用しないでください。
 - ・ 感電や回路ショートของの恐れがあります。
 - ・ 使用温湿度範囲は、5 ～ 35℃、85%RH以下です。
- ◆粉塵が多い場所で使用しないでください。
 - ・ 爆発や火災の原因になります。
 - ・ スケールの故障の原因になります。
- ◆電源コードの上には重いものを載せないでください。
 - ・ 火災や感電の原因になります。

警告

- ◆不安定な台、振動や風を受けやすい場所で使用しないでください。
 - ・ 計量物が落ちることがあります。
 - ・ 指示値が安定しないことがあります。
- ◆調整脚は浮かせたまま使用しないでください。
 - ・ 計量物を載せた時に不安定となり、滑り落ちることがあります。
- ◆電源コードを通路に這わせしないでください。
 - ・ コードを引っかけて、作業台からスケールを落とすことがあります。

注意

- ◆スケールのAC電源は、溶接機やコンプレッサー等とは別にしてください。
 - ・ 電源ラインから強いノイズが侵入した場合、スケールが誤動作する可能性があります。
- ◆堅固な作業台の上に設置することを推奨します。
 - ・ スケールの表示が安定します。
 - ・ 床面に比べ有機溶剤ガスの濃度が薄く、火災、爆発の可能性が少なくなります。
- ◆使用区域設定を行ってください。(本書P 7参照)
 - ・ 使用区域設定を行うと、より正確な質量を表示します。
 - ・ 使用場所が大きく変わる場合には、使用区域設定を確認し必要なら再設定を行ってください。
- ◆周囲気温、湿度の変化が激しい場所では使用しないでください。
 - ・ 質量が正確に表示されないことがあります。
- ◆屋外の風が当たる場所では使用しないでください。
 - ・ 表示が安定しないことがあります。この時は風防を使ってください。
- ◆床が柔らかい場所には設置しないでください。
 - ・ 計量物を載せると歪んだり傾いて、正確な表示をしないことがあります。

セットアップ

■起動と使用区域設定

1. 起動

- ① ACアダプターをコンセントに差し込み、DCコードをスケール本体背面にあるソケットへしっかりと差し込んでください。
- ② 操作パネル左下の【ON/OFF】キーを押します。
各種メッセージを表示後、下段表示部に「0.0g」と表示されます。

2. 使用区域設定

スケールは、地球重力の影響から使用区域によって質量表示値が少し変化します。
この変化を少なくするため、スケールの使用区域設定を行います。

■使用区域設定手順

設定手順	キー操作	下段表示部	操作内容
① ファンクションを呼び出す	【応答】長押し	Func	Funcと表示後、【応答】キーを離します。
② 使用区域設定を呼び出す	【応答】×1回押し	1. ArE. 7 (出荷時区域設定7区)	再度【応答】キーを押し、使用区域設定を呼び出します。
③ 使用区域の設定を行う	【ゼロ／風袋】×必要回数	1. ArE. □	【ゼロ／風袋】キーを押すと区域番号が切り替わりますので、下記区域番号表を参照し、使用区域設定を行ってください。
④ ファンクションを終了する	【応答】×2回押し	0. 0	—

区域番号	使用区域に属する地域
1	釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷支庁管内、留萌支庁管内、網走支庁管内、根室支庁管内及び釧路支庁管内
2	札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美瑛市、芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市、石狩支庁管内、後志支庁管内、上川支庁管内及び空知支庁管内
3	函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市、渡島支庁管内、桧山支庁管内、胆振支庁管内、日高支庁管内及び十勝支庁管内
4	青森県
5	岩手県及び秋田県
6	宮城県及び山形県
7	福島県、茨城県及び新潟県
8	栃木県、富山県及び石川県
9	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都(八丈支庁管内及び小笠原支庁管内を除く。)、福井県、京都府、鳥取県及び島根県
10	神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、山口県、徳島県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県及び香川県
11	東京都(八丈支庁管内に限る。)、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県及び大分県
12	熊本県及び宮崎県
13	鹿児島県(名瀬市及び大島郡を除く。)
14	東京都(小笠原支庁管内に限る。)
15	鹿児島県(名瀬市及び大島郡に限る。)
16	沖縄県

ロック マイコンスケールⅣ 取扱説明書

操作パネルの機能

1. 各キーの機能

ON
OFF

電源のON/OFFを行います。

0.1g
0.02g最小目量を0.1g/0.02gで切り替えます。
(0.02gは0～1kg範囲で有効)終了
転送

配合モードを終了し、質量モードに戻ります。

必要量

調色配合を行う量を設定します。

補正

入れ過ぎ補正を開始します。

配合率
%

配合量を百分率(%)で設定します。

ブザー

入れ過ぎ警告ブザーのON/OFFを設定します。

累計

注入終了時の重量を累計します。

応答

スケールの反応速度を設定します。

比率
□:1

配合量を比率から設定します。

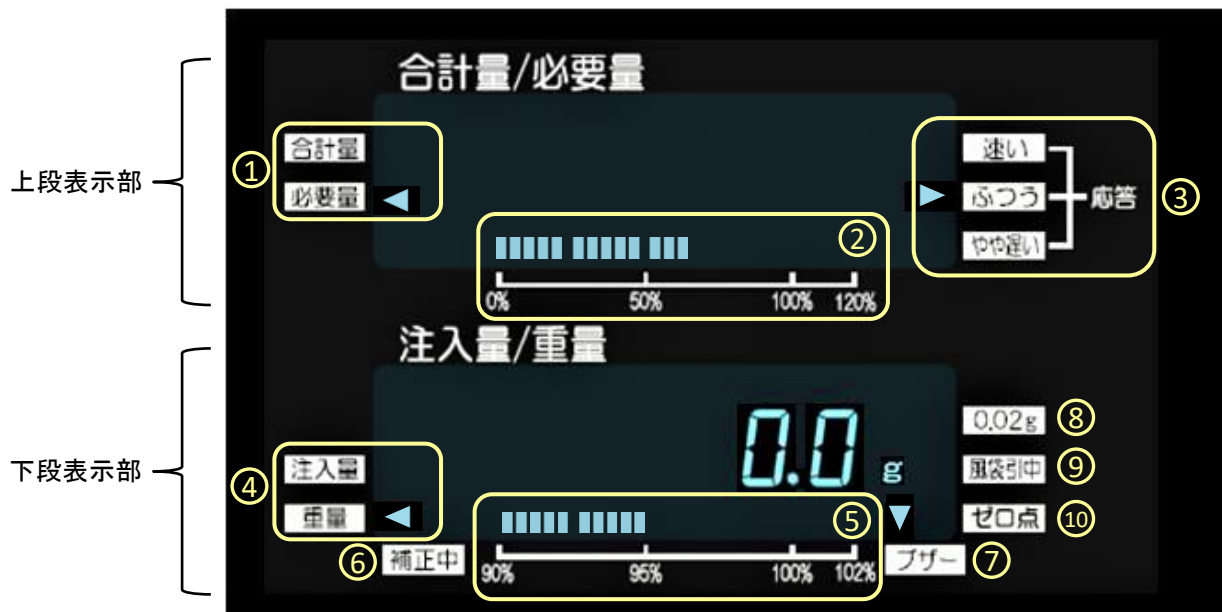
ゼロ
風袋引ゼロ点の調整、容器重量などの
風袋引きを行います。

C

入力数のキャンセル、及び配合中の
色順番を随時表示します。

操作パネルの機能

2. 各表示部の機能



■上段表示部

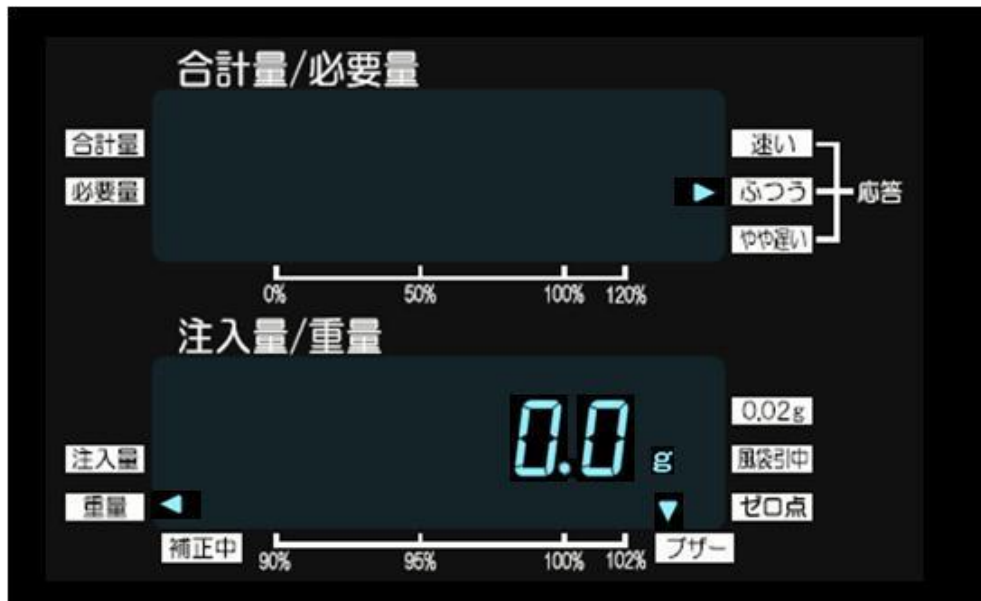
① 合計量／必要量	合計量または必要量を表示します。合計量表示中は合計量ランプ、必要量表示中は必要量ランプが点灯します。
② バーグラフ	配合モード時、現在注入量を0%～120%の範囲でバーグラフにて表示します。 (入れ過ぎ時には120%まで表示)
③ 応答速度	スケールの応答速度を表示します。【応答】キー操作で、応答速度を「速い／ふつう／やや遅い」の3段階で切り替えます。 ※やむを得ず微風と微振動がある場所に設置する場合や、最小目量を「0.02g」設定時には、応答速度を「やや遅い」に設定する事を推奨します。

■下段表示部

④ 注入量／重量	現在注入量または重量を表示します。注入量の表示中は注入量ランプ、重量表示中は重量ランプが点灯します。 注入時は、マイナスで表示し、「0g」になるまで注入します。
⑤ バーグラフ	配合モード時、現在注入量を90%～102%の範囲でバーグラフにて表示します。 (入れ過ぎ時には102%まで表示)
⑥ 補正中	補正操作中、ランプが点灯します。
⑦ ブザー	入れ過ぎ防止のための警告ブザーの設定を表示します。ランプ点灯時は「ON」、消灯時は「OFF」になります。 ※警告ブザーについて 注入を開始してしばらくすると警告ブザーが「ピッピッピッピッ」という断続音で鳴り始めます。断続音は注入目標量に近くなるにつれて周期が早くなり、連続音へと変わります。警告ブザーは「0.0g」になると停止します。
⑧ 0.02g	最小目量の設定を表示します。ランプ点灯時は「0.02g」、消灯時は「0.1g」表示となります。
⑨ 風袋引中	風袋引時、ランプが点灯します。
⑩ ゼロ点	重量表示が「0.0g」時、ランプが点灯します。

動作モードについて

1. 質量モード



- ① スケールの起動時は、質量モードとなります。下段表示部には、計量プレート上の質量を表示します。質量モード時、上段表示部は消灯します。
- ② 【ゼロ／風袋引】キーを押すと、ゼロ調整を行います。
※ファンクション設定の呼出の際には、このモードから行います。

2. 配合モード



- ① 調色配合、硬化剤／シンナーの配合は、配合モードで行います。上段表示部に必要量または合計量、下段表示部に注入量を表示します。
- ② 【ゼロ／風袋引】キーは無効になります。
- ③ 注入量に応じて、バーグラフが点灯します。
- ④ 注入完了付近になると、入れ過ぎ警告のため内蔵ブザーが鳴動します。
- ⑤ 【終了／転送キー】を押すと、質量モードに戻ります。

操作方法

1. 調色配合 …… 塗料の調色配合を行います。

操作例 右記の配合データを、200g作成する場合

配合原色		配合率(%)
1色目	スノーメジウムメタリック	86.76
2色目	ブラック	10.84
3色目	ホワイト	0.38
4色目	フラットベース	2.02
合計		100.00

手順	操作	表示
① 【0.1g/0.02g】キーを押し、最小目量「0.02g」を選択します。		
② 【応答】キーを押し、応答を「やや遅い」に設定します。		
③ 容器を計量プレートに載せ、ゼロ調整をします。 【ゼロ/風袋引】キーを押します。		
④ 必要量を設定します。テンキーで「200」と入力し、【必要量】キーを押します。	必要量 入力 ⇒	
⑤ 1色目「スノーメジウムメタリック」の配合率をテンキーで「86.76」と入力し、【配合率%】キーを押します。	配合率 入力 ⇒	
⑥ 注入量表示が「-173.52g」から「0.00g」になるまで1色目を配合し、配合完了後【累計】キーを押します。	配合 ⇒	
⑦ 2色目「ブラック」の配合率をテンキーで「10.84」と入力し、【配合%】キーを押します。		
⑧ 注入量表示が「-21.68g」から「0.00g」になるまで2色目を配合し、配合完了後【累計】キーを押します。	配合 ⇒	
⑨ 同様に4色目までの配合を行い、【累計】キーを押します。	配合 ⇒	
⑩ 【終了/転送】キーを押し、調色配合を終了します。		

操作方法

2. 補正配合 …… 調色配合中、塗料を入れ過ぎてしまった場合に補正計算機能により素早く簡単に修正ができます。

※補正計算は、演算誤差や丸め誤差が生じます。複数回行くと、誤差が累積し大きくなりますので、2回を限度としてください。

	配合原色	配合率(%)	必要量(g)	実績量(g)	補正量(g)
1色目	スノーメジウムメタリック	86.76	173.52	173.52	43.38
2色目	ブラック	10.84	21.68	21.68	5.42
3色目	ホワイト	0.38	0.76	0.76	0.19
4色目	フラットベース	2.02	4.04	5.05	-
合計		100.00	200.00	201.01	48.99

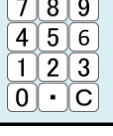
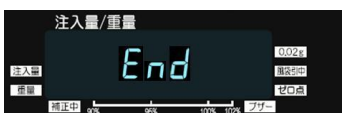
操作例 上記データの4色目を入れ過ぎた場合、以下の手順で補正を行います。

手順	操作	表示
① 【累計】キーを押し、4色目の配合を終了します。 5色目の配合率入力要求が表示されます。	累計	
② 【補正】キーを押し、補正配合を開始します。上段表示部に補正対象原色の表示、下段表示部に補正注入量が表示され、補正中ランプが点灯します。	補正	
③ 1色目の補正量「-43.38g」が「0.00g」になるまで1色目を配合します。 配合後、【累計】キーを押しします。	配合 ⇒ 累計	
④ 2色目の補正量が表示されます。 「-0.19g」から「0.00g」になるまで2色目を配合します。 配合後、【累計】キーを押しします。	配合 ⇒ 累計	
⑤ 3色目の補正量が表示されます。 3色目を配合します。 配合後、【累計】キーを押しします。	配合 ⇒ 累計	
⑥ 4色目をスキップして、5色目の配合率入力要求が表示されます。 5色目以降がある場合、通常通り配合率を入力し、配合を行います。		
⑦ 【終了／転送】キーを押し、補正配合を終了します。	終了 転送	

操作方法

3. 硬化剤／シンナー配合 …… 調色済塗料やクリヤー、サフェーサーなどに硬化剤／シンナーを配合します。

操作例 クリヤー主剤200gに、硬化剤を50% (2:1)、シンナーを20%で配合する時、以下の手順で行います。

手順	操作	表示
① 容器を計量プレートに載せ、風袋引きを行います。 【ゼロ／風袋引】キーを押します。		
② 容器中に主剤を200gになるまで注ぎます。 【累計】キーを押し、重量をスケールに取り込みます。	主剤計量 ⇒ 	
③ 上段表示部に合計量が表示されます。 下段表示部に"input"と表示されます。		
④ 硬化剤配合率を%で設定します。 テンキーで「50」と入力し、【配合率%】キーを押します。	配合率 入力  ⇒ 	
※ 【比率□:1】キーで配合比を設定することもできます。 配合比が2:1の場合は、「2」と入力し、 【比率 □:1】キーを押します。	配合比 入力  ⇒ 	
⑤ 注入量表示が「-100.0g」から「0.0g」になるまで硬化剤を配合します。 配合後、【累計】キーを押します。	配合 ⇒ 	
⑥ 上段表示部に合計量が表示されます。 下段表示部に"input"と表示されます。		
⑦ シンナー配合率を%で設定します。 テンキーで「20」と入力し、 【配合率%】キーを押します。	配合率 入力  ⇒ 	
⑧ 注入量が表示されます。 「-60.0g」から「0.0g」になるまで硬化剤を配合します。 配合後、【累計】キーを押します。	配合 ⇒ 	
⑨ 【終了／転送】キーを押し、配合を終了します。		

操作方法

4. プリセット風袋引き

既に塗料などの入った容器から、容器重量のみを風袋引きします。

操作例 塗料入り容器(205g)から、容器の重量(5g)を差し引きます。尚、容器の重量は予め計量済とします。

手順	操作	表示
① 質量モードのまま、計量プレートに調色済塗料が入った容器を載せ、重量を計量します(205g)。		
② 既知の容器重量(5g)を入力します。テンキーで「5」と入力し、【ゼロ／風袋引】キーを押します。	重量入力 7 8 9 4 5 6 1 2 3 0 . C ⇒ ゼロ 風袋引	
③ 総重量205gから容器重量5gが差し引かれ、表示重量が200gに変わります。風袋引きランプが点灯します。		
④ 【累計】キーを押し、この重量をスケールに取り込みます。	累計	
⑤ 以降、通常操作で硬化剤やシンナーなどの配合を行います。 (参照:P13 3. 硬化剤／シンナー配合)		

5. ファンクション設定

質量モード時に、【応答】キー長押しでファンクション設定を呼び出します。

本機の各種機能を設定することが出来ます。

操作内容	キー操作	下段表示部	内 容
① ファンクションを呼び出す	【応答】長押し	Func	Funcと表示後、【応答】キーを離します。
② 最初の項目を表示させる (使用区域の設定)	【応答】×1回押し	1. ArE. □	□:使用区域の設定 ※参照P10 「2. 使用区域の設定」 □部の設定は【ゼロ／風袋】キーで行います。
③ 次の項目を表示させる (オートゼロ機能の設定)	【応答】×1回押し	2. A. O □	□:オートゼロ機能の設定 1:ON(出荷値)／2:OFF □部の設定は【ゼロ／風袋】キーで行います。
④ ファンクションを終了する	【応答】×1回押し	O. O	—

使用上の注意

危険

- ◆配合作業後は、操作パネルの【ON/OFF キー】を押して電源を切ってください。
 - ・ 安全保持と省電力のために励行ください。
- ◆電源を切らずにACアダプタをコンセントから抜かないでください。
 - ・ 火花が発生した場合、爆発や火災の恐れがあります。
- ◆ACアダプタをコンセントから抜く際には、必ず換気を行ってください。
 - ・ 換気することで有機溶剤ガスを排出します。
- ◆長時間使用しない場合には、ACアダプタをコンセントから抜いてください。
 - ・ 安全保持、省電力、スケールの劣化防止になります。
- ◆専用ACアダプター以外は使用しないでください。
 - ・ 故障、発熱の原因になります。
 - ・ 発熱によって、爆発や火災の恐れがあります。
- ◆電源コードが損傷した場合には、スケールを使用しないでください。
 - ・ 火災や感電の原因になります。
 - ・ 修理の際は、購入先の販売店にご依頼ください。
- ◆分解・改造・修理を使用しないでください。
 - ・ 故障、発熱の原因になります。
 - ・ 発熱によって、爆発や火災の恐れがあります。
 - ・ 修理の際は、購入先の販売店にご依頼ください。
- ◆有機溶剤で本体を清掃しないでください。
 - ・ 空拭き又は中性洗剤を使用してください。
 - ・ 表示部透過窓の透明度が落ちることがあります。
 - ・ 塗装面が剥がれることがあります。

注意

- ◆計量範囲超過時の「o-Err」表示で放置しないでください。
 - ・ スケールの破損、故障原因となることがあります。
- ◆強い衝撃を与えないでください。
 - ・ スケールの破損、故障原因となることがあります。

ロック マイコンスケール用プロテクトカバー（別売品）

ロック マイコンスケールⅡ、Ⅲ、Ⅳに共通で使用できる耐溶剤性ダストカバーで、静電気による機器影響を及ぼさないPET素材を使用しています。操作パネル保護用と計量プレート用保護用があります。

溶剤で拭き取った際には、表面が若干白化する場合がございます。予めご了承ください。

※ロックマイコンスケールⅣには標準付属品として操作パネル保護用が1枚含まれています。プロテクトカバーBは標準付属していません。

品目コード(品番・品名) / 商品外観

099-0018-90 ロック マイコンスケール プロテクトカバーA(操作パネル用) 10枚入り



099-0019-90 ロック マイコンスケール プロテクトカバーB(計量プレート用) 10枚入り



エラーメッセージが表示された時は

エラーメッセージが表示された時は、以下の事をご確認ください。

表示	意味	対処
o-Err	オーバーレンジ状態です。計量範囲を超える計量物が載せられています。	速やかに計量物を取り除いてください。 それでも復帰しない場合は、内部機構の破損が考えられます。 →ご購入店にご連絡ください。
u-Err	アンダーレンジ状態です。	計量プレートが外れたり、計量プレートの下に異物が入り込んでいませんか？ それでも復帰しない場合は、内部機構の破損が考えられます。 →ご購入店にご連絡ください。
b-Err	スケールが記憶している内部情報が、何らかの理由で破壊されています。	→ご購入店にご連絡ください。
FuLL	15色の配合が完了している。	これ以上の配合は出来ません。
Err-01	配合率を設定したら、注入目標量が計量範囲を超えている。	計量範囲を超えない値を設定してください。
Err-02	プリセット風袋値が、スケールの秤量を超えている。	計量範囲を超えない値を設定してください。
Err-03	□:1配合量が、スケールの計量範囲を超えている。	計量範囲を超えない値を設定してください。
Err-04	配合率%の配合量が、スケールの計量範囲を超えている。	計量範囲を超えない値を設定してください。
Err-05	必要量が、スケールの計量範囲を超えている。	計量範囲を超えない値を設定してください。
Err-06	実量設定で取り込もうとしている重量が軽すぎる。	もう少し大きな重量を取り込んでください。
Err-07	補正後の総重量が計量範囲を超えている。	補正不可能です。
Err-09	総量1kgを超えて、0.00gに切替えようとした時。	1kg以上での最小目量は0.1gとなります。
Err-10	□:1比率の入力値が1よりも小さい。	1よりも大きくしてください。

ロック マイコンスケールⅣ 取扱説明書

配合データ検索アプリ「オートカラーレシピ」との連動

ロックペイントの調色配合アプリ



AUTO COLOR® Recipe (オートカラーレシピ) とは・・・



●ダウンロード無料アプリ

App Store (iOS) / Google play (Android)よりダウンロード。
iOS/Android スマートフォン・タブレット端末対応のモバイルアプリです。



※注意事項

- ・アプリダウンロード端末はお客様ご自身で準備ください。
- ・あらかじめ、インターネットに接続できる環境が必要です。
- ・ダウンロードやご利用時にかかるパケット通信料はお客様さまのご負担となります。
- ・全ての機種種の動作確認は行っておりません。
- ・動作確認端末一覧は弊社ホームページにてご確認ください。
- ・ご使用に際しては利用規約をお読みください。

●素早く、簡単に配合データを検索！

総データ数約7万件、常に最新のデータの中から、国産/輸入車のボディカラーを再現するロックペイントの各種自補修用塗料原色を混ぜ合わせるレシピ(配合データ)が検索可能です。



●業界初！マイコンスケールⅣとの無線連動！

スマホやタブレットとマイコンスケールⅣが無線連動し、検索から連続して配合作業が行えるアプリです。

※マイコンスケールⅣとの連動機能をご使用いただくには、別売のBTモジュールセット (iOS/Android専用)が必要です。

検索して・・・



Bluetooth

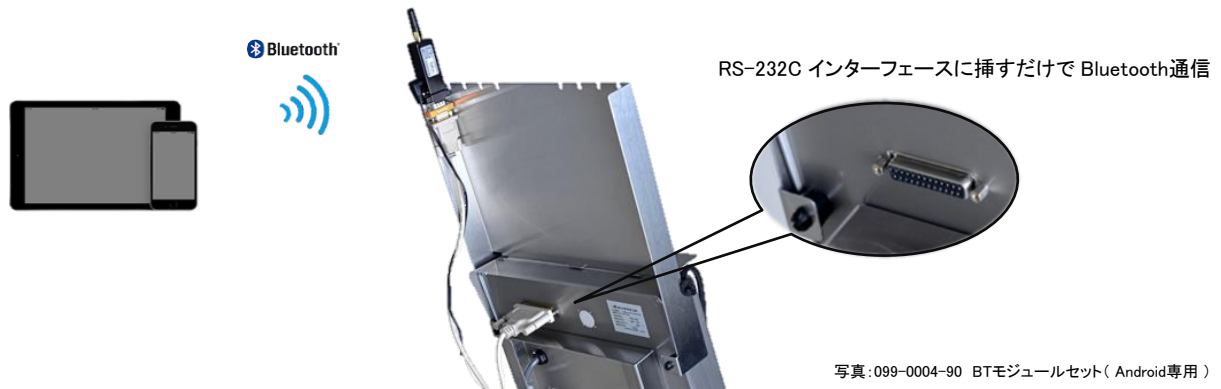
すぐに
配合できます！



BTモジュールセット(別売)

BTモジュールセットは、スマートフォンやタブレットなどBluetooth機能搭載の通信端末とロック マイコンスケールⅣをワイヤレス連動するためのBluetoothモジュールセットです。

お使いの通信端末によって、iOS用とAndroid用のいずれかをお選びください。



※ご使用の際には、同梱の「製品説明書」をよくお読みください。

品目コード(品番・品名)・基本諸元 / 商品外観

099-0003-90 BTモジュールセット (iOS専用)

① Bluetoothモジュール本体

外形寸法 (W×D×H)	45 × 70 × 25 (mm)
材質	ABS樹脂
Bluetooth®仕様	Bluetooth® Ver4.0
周波数拡散方式	FHSS(Frequency Hopping Spread Spectrum)
伝送距離	最大半径10m (理論値)



② 専用ACアダプター

定格入力電圧	100 ~ 240Vac
入力電圧範囲	90 ~ 264Vac
定格入力周波数	50/60Hz
入力周波数範囲	47 ~ 63Hz
定格入力電流	0.2A
入力電力	8.3W
定格出力電圧	+5.0V
出力電圧範囲	4.75 ~ 5.25V
最小負荷電流	0A
定格出力電流	1.0A
出力プラグ	2.1Φ×5.5×9.5 (mm)
差し込みプラグ寸法	51.5 × 28 × 22 (mm)



③ RS-232Cシリアルケーブル D-sub 9pinメス / D-sub 25pinオス

④ 貼付用マジックテープ

⑤ 製品説明書



ロック マイコンスケールⅣ 取扱説明書

品目コード(品番・品名)・基本諸元 / 商品外観

099-0004-90 BTモジュールセット(Android専用)

① Bluetoothモジュール本体

外形寸法(アンテナ含)	76 x 31 x 16 (mm)
重量	24.0 g
Bluetoothクラス	Class 1
Bluetooth インターフェース	Bluetooth Version 2.0+EDR / Class 1(100m) プロトコル: RFCOMM, L2CAP, SDP プロファイル: SPP (Serial Port Profile)
シリアルインターフェース	データ通信用 DB9メス シリアルポート シリアルデータ通信速度(ボーレート)最大921.6Kbps ハードウェアフロー制御(RTS/CTS) ループバック&全転送(DTR/DSR)
通信距離(見通しが良い場合)	標準アンテナ同士 100m 標準アンテナ+ダイポールアンテナ 150m ダイポールアンテナ同士 200m
最大Tx	+18dBm
受信感度	-88dBm
電源	電源供給: 5V~12VDC 消費電力: 80mA@5VDC (通常時)
環境	動作時気温: -20℃~70℃ 保管時気温: -40℃~85℃ 湿度: 90% 結露無きこと
認証	TELEC, FCC, CE, MIC, SIG



② 専用ACアダプター

差し込みプラグ寸法(W×D×H)	40 × 70 × 30 (mm)
重量	180g

③ RS-232Cシリアルケーブル

D-sub 9pinメス / D-sub 25pinオス

④ 貼付用マジックテープ

⑤ 製品説明書



■ Copyright © 2020 ROCK PAINT CO.,LTD. All Rights Reserved.

本データシートの内容については予告なく変更する場合があります。また著作権などの法律で保護されており、無断で転載、複製することを固く禁止します。
本データシートは参考資料としての位置付けにて、特定の品質や使用に関する適正または塗装の結果を保証するものではありません。
実際の塗装等作業には、環境面をはじめ種々のファクターが介在致します。事前に試験塗装を行い確認を実施いただきますようお願い致します。
本データシートを使用して生じたいかなる塗装結果及び損害についても、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。